

まとめ

100 XP

2 分

Tailwind Traders では、クラウド移行に向けて体系的なアプローチが採用されています。概念実証プロジェクトは、技術的な実現可能性を示すのに役立ちますが、クラウドで実行した場合の総コストを明確に把握することは、チームがそのアプローチを検証するのに役立ちます。

まず初めに、Tailwind Traders チームは、総保有コスト計算ツールを使用して、オンプレミスのデータセンターではなく Azure でソリューションを運用した場合のコスト削減額を見積もりました。

その後、チームでは料金計算ツールを使用して、Azure で一般的なワークロードを実行した場合の毎月のより詳細な見積もりを取得しました。

また、チームでは、コストを削減するために使用できるコスト節約の手段のチェックリストも作成しました。この一覧の内容:

- デプロイの前に、コスト分析を実行する。
- Azure Advisor を使用して使用状況を監視する。
- 使用制限を使用して、想定外の支出を防ぐ。
- Azure Reservations を使用して前払いする。
- 低コストの場所およびリージョンを選択する。
- 利用できるコスト削減プランを調べる。
- タグを適用してコストの所有者を識別する。

これらの手段を実施することで、Tailwind Traders のチームはクラウド移行に向けた次のステップを実行できる状態になります。

次の手順

既存のワークロードをオンプレミスまたはデータセンターで実行している場合は、総保有コスト計算ツールに既存のワークロードを入力し、Azure で実行した場合のコストと、現在支払っている金額を比較してみてください。

次に、Azure のドキュメントを使用して、現在のインフラストラクチャをクラウド サービスにマップします。料金計算ツールを使用して、既存のワークロードを Azure で実行した場合のコストをさらに正確に把握します。

詳細情報

このモジュールでは、Azure で実行した場合の総コストに影響する多くの要因について学習しました。

「Azure Cost Management + Billing を使用して Azure の支出を制御し、請求を管理する」ラーニングパスは、Azure での支出を監視して制御する方法について学習するのに最適な次のステップ

です。

さらに学習するために役立つその他のリソースを次に示します。

Azure サービスを購入する

- Azure を初めて使用する場合は、「Azure 無料アカウント FAQ」でよく寄せられる質問を確認し、無料試用版アカウントがお客様に適しているかどうかを判断してください。
- Azure の製品とサービスを購入する方法の詳細については、「Azure の柔軟な購入オプションのご紹介」を参照してください。

課金内容を確認する

- Azure の使用料金の詳細については、「Microsoft Azure の請求書の用語を確認します」を参照してください。
- 帯域幅が価格に与える影響の詳細については、「帯域幅の料金詳細」を参照してください。

コストを管理して最小化する

- コストの分析、予算の作成と管理、データのエクスポート、推奨事項の確認と実施に関する詳細については、「Azure Cost Management と課金」を参照してください。
- 開発とテストのワークロードで大幅な割引を利用します。詳細については、「Azure 開発/テスト価格」を参照してください。
- Azure の予約で 1 年間または 3 年間の価格プランにコミットしてコストを節約する方法について、詳しく学習します。
- Azure の課金とコストの管理によって予期しない課金を防ぐ方法について学習します。
- 使用制限に達したときの動作とそれを除去する方法については、「Azure の使用制限」を参照してください。
- 勤務時間外に VM を開始および停止する方法について学習します。
- ソフトウェア アシュアランス付きの Windows Server と SQL Server のオンプレミスのライセンスを Azure に導入することで、Azure ハイブリッド特典によりコストを削減する方法を確認します。